

★NHK経営委員の長谷川三千子氏が、朝日新聞社内で拳銃自殺した右翼団体幹部をたたえる追悼文を公表していたことが明らかになりました。「慰安婦」問題での萩井勝人会長の暴言、都知事選での百田尚樹経営委員の特異な言動などに続くもの。一連の暴言を擁護し、任命責任にほおかむりする安倍政権のあり方が厳しく問われます。

# 赤旗 読者のひろば

日本共産党  
砺波市委員会  
西尾 英宣  
千代180  
Tel 33-6118

## 子育て支援事業計画策定へ

【砺波市子ども・子育て会議】

五日、「砺波市子ども・子育て会議」第一回が開かれました。この会議は

①保育所や幼稚園などの利用定員の決定に関すること ②保育所や幼稚園以外の小規模保育などの利用定員に関すること ③砺波市の子ども・子育て支援事業計画の策定、変更に関することについて市に意見を述べ、④砺波市の子ども・子育て支援に関する施策の総合的かつ計画的な推進に関し必要な事項及び当該施策の実施状況について調査審議することが目的とされています。

この会議は「子ども・子育て支援法」に基づく

ものですが、政府内で検討されている「子ども・子育て新制度」は、規制緩和を大前提としており、現行制度の水準を後退させる危険性があることや、国の「基本指針」が現場や市民の願いに反している場合でも、規制緩和や水準の引き下げなどについて会議で「お墨付き」を与えることになりかねないことなどが懸念されます。第一回の会議では委員から質問や意見が活発に出されました。悪い方向に引きずられ

### 待機児童解消 保障なし

政府内で検討されている「子ども子育て新制度」で、具体的な保育所などの入所基準と利用時間が決まりました。基準となる利用時間は、標準時間(最長1日11時間)と短時間(同8時間)の二つ。利用した場合の費用負担は未定ですが、基準を超えた利用時間の費用は全額利用者が負担することとなります。

「標準時間」の利用対象は親の勤務時間が週30時間以上、「短時間」は月48~64時間の範囲で勤務時間の下限を各市町村が独自に定めるため、市町村によって入所できなかつたり、利用時間がこれまでより制限されるケースが生まれ、保育ニーズに十分応える仕組みになっているとはいえません。

ることなく、市としての責任が果たされるよう期待します。

市に望む子育て支援

トップは医療費助成や

児童手当などの充実

「砺波市子ども・子育て支援に関するニーズ調査」(子育て世帯対象に十二月実施)の結果報告がありました。市に望む子育て支援は「医療費助成や児童手当などの充実」(未就学児五九・四%、小学生七五・八%)、「保育の充実」(未就学児五一・一%、小学生二一・四%)

「働きながら子育てできる労働環境整備」(未就学児五〇・八%、小学生四七・〇%)、「子どもが安心して遊べる公園等の整備」(未就学児五〇・二%、小学生四一・〇%)、「子どもの医療体制の充実」(未就学児四七・〇%、小学生四八・七%)等となっています。

医療費助成については「中学三年生まで入院も通院も無料」が県内でも広がっています。砺波市は現在、通院が小学六年生まで、まず、これを拡充すべきです。

### 赤旗日曜版を読んで

(二月二日号)

#### 靖国神社どんな所?(18画)

「戦争で死ぬことは名誉」という考え方を国民に植え付ける役割をはたしたという靖国神社。いままた、その役割を果たさせようというのでしようか?▼共同通信の世論調査で首相の靖国参拝について「よくなかった」が四七%の一方、「よかった」が四三%もいることに驚きます。「神社」という言葉に惑わされるのかしら:▼高橋哲郎氏は「正しい歴史認識がないと、安倍首相のような巧みな言動にごまかされてしまう」と指摘しています▼安倍首相は「不戦の誓い」などと言いますが、自民党大会では「靖国神社はそういうところではない」として「不戦の誓い」という文言が決議から消されたとか:▼NHKの会長をはじめ経営委員の相次ぐ問題発言が話題になっています。たまたま国会での会長の姿をTVでみましたが、こんな人が公共放送のトップかと、恥ずかしくなりました。正しい「不戦の誓い」を!(四十代 女性)

★日本共産党の宮本岳志議員は4日、衆院本会議で2013年度補正予算案について「社会保障給付減、国民負担増の実行を本格化する予算である」として、大企業には減税、国民に負担増、大型開発と軍事費に大盤振る舞いするもの。これでは、暮らしも経済も壊す「悪循環」を招くだけ」として、反対討論。

【ただのつばき】

29日 派遣労働無期限に派遣で働いている人から「派遣労働が変わるんだって? 職場で話題になったけど、みんな中身がよく

わからなくて…」との声。

労働政策審議会の労働力需給制度部会が「労働者派遣をどんな業務でも無期限に使えるようにする」という報告書を取りまとめ、厚労相に建議(役所に意見を申し立てること)として提出(労働側の反対意見が付される異例の形)。使い捨て自由の派遣労働を固定化し、正社員から派遣への置き換えに拍車をかけるものです。

派遣労働はどうなる		
	現在	報告書
業務区分	専門26業務と一般業務	業務区分は廃止
派遣期間	原則1年、最長3年(専門業務は制限なし)	事実上撤廃(上限3年、何度でも継続可能)
労働条件	均衡待遇に配慮	均衡待遇原則は変わらず
日雇い派遣	原則禁止	収入要件を引き下げ

これまでは通訳など「専門26業務」をのぞいて派遣を使える期間は原則1年、延長しても3年が上限でした。今回の報告書は、どんな業務でも、3年ごとに人を代えれば、労働組合などの意見を聞くだけで無期限に派遣を使えるようにするもの。派遣労働者を「無期雇用」にしておけば、3年で交代させる必要はなく、その場合でも派遣先との契約が切れれば解雇が可能になるため、「無期雇用」とは名ばかり!許せるものでありません。

1日 「赤旗」八十六周年

「しんぶん赤旗」が1928年2月1日の創刊から86周年!(戦争や弾圧で発行が一時中断されたことはありますが)。「満州事変」のありと日本共産党と「赤旗」以外のすべての政党とメディアが戦争を推進したなかでも、日本共産党と「赤旗」は反対の旗を下ろさず、偉大な先輩たちの姿勢に学びたいと思います。

3日 橋下市長辞職!?

新年度予算編成の時期だというのに信じられません。市長のわがままとしかいえません。これを機にお引き取りいただく…

5日 別人が作曲!?

現代のベートーベンが…しかし、曲そのものには罪はありません。良い曲がこんなことで封印されてしまうようなことにならないことを祈ります。

【続 きんごの日記】

5日 今シーズン初めての雪除をしました。朝起きて素麺の作業場に向かう際に、外の雪の積もり具合を確認できる所があります。どつと積もってれば、朝ごはん前の仕事を終えた後に除雪作業をしなければなりません。作業の手伝いに来てもらう方々の駐車場は最低限確保しなければなりませんから。

素麺の作業はいくつもの工程の連なりですが、ある工程と次の工程までの時間はこちらの都合で勝手に長くなり短くなりたりできないことが多いのです。寝かせてある麺線の状態に合わせて作業をすすめないと思っただ通りの品物にならないのです。伸び具合が良くなってメチャ太になったり、麺線どうしがひっついて作業困難状態に陥ったり…で、素麺の仕事を始める

と親の死に目にもあえない、などと言われたりするのです。なので、不慮の事態が生じるとアタフタとすることになりがちです。工程と工

程の間は、無駄にならないようにすであれこれと予定が組まれているのです。降雪がすぐくると除雪しなきゃ!というのは、まさに不慮の事態です。

朝食をはさんだ次の「かけば」と呼ばれる工程までの間は、私の場合、納豆を美味しく食べるために三十回以上かき混ぜてしっかりと味わう時間であり、朝刊の見出しをざっと眺めて「へーっ」とか「そんなだらな!」とか独り言をつぶやく時間であり、NHKの朝ドラを視聴する時間であり、歯を磨きヒゲを剃る時間です。そのうちのどれかを切り捨てるか、質を落と

して短く切り上げるか、あるいは除雪はできないのですが、今シーズンはどういう事を一度もせずに今日まで来れたというわけです。二月に入ってから初除雪というのには本当に妙な感じですが、往來する車に注意しながら雪を飛ばしている、当所で冬の生活をしている実感が湧いてきます。多少あたたかたとしても、やっぱり時々雪と関わるこの季節であった方が良かったかなと思えました。